



埼玉北部ニュース

第20号

平成26年11月20日

発行 全日本建設交運一般労働組合
埼玉県本部ダンプ北部支部
347-0105 埼玉県加須市騎西26-10
TEL 0480-70-2260 FAX 0480-70-2261

秋の拡大月間拡大ビラ

拡大ビラ撒きを45名で行う

9月28日(日)に利根川沿線を45名参加のもと、秋の拡大月間の一環として拡大ビラ撒きを行いました。今回のビラ撒きは、8班に分かれて広範囲で行いました。ビラ数は176件配布することが出来ました。今回のビラ撒きでは、毎年のように拡大月間にビラ撒きを行って来ましたが、今年は大幅にダンプ数が減ってきていることが、昨年と比べると減少数は少なかったです。このことは、昨年より利根川を中心に公共工事数が増え、夏場の仕事が少ない時期にもある程度は、10日前後働くことが出来たため、例年ならばダンプを降ろす仲間が多く出てきていたと思いますが、あと少し頑張ろうと思つた仲間が多かったことがうかがえます。ビラ撒きで対話をした際にも「今年は仕事も多くあり単価もよかつたのでもう少し頑張ろうと思つた」という声も聞かれました。また、単価について、また、労働条件改善・単価改善の運動をしてきたことから、埼玉県では他県と比べて、一般の常用単価も組合単価

藤谷裁判判決

10月24日(金)にみなさんに支援していただき、藤谷栄一さんの不当解雇の事件の判決が言い渡されました。判決は藤谷さんの訴え却する不当

判決となりました。このことは労働基準法上の労働者ということも認めない、とても不当な判決です。このことを受け、藤谷さん本人、埼玉県本部では東京高裁に控訴し、徹底的に争うことを決定しました。今後もし、みなさんに支援をお願いすることになると思います。



拡大ビラ撒き前のミーティング

関東地整懇談会

11月4日(火)に関

と比較し出しているために高くなつています。そのこともダンプを続けていくという意欲に繋がっています。このビラ撒きは、まだ組合の事を知らない仲間、知っていないけど加入したことの無い仲間も大勢いることから、少しでも組合のことを知ってもらえればと思ひ、毎年、行つてきているものです。また来年以降も引き続き、ビラ撒きを行っていきます。

建交労11・13中央行動行われる

11月13日(木)に建交労中央行動を行いました。中央行動では国交省・厚労省前にて宣伝・個人請願行動を行い、その後、日比谷野音にて全労連・国民春闘共闘の11・13総決起集会に参加し、各団体に分かれ、それぞれが国交省・厚労省・総務省・国会議員に要請を行いました。ダンプ部会としては13日、14日の2日間ゼネコン各社に対し「労働条件改善」「12条団体等使用促進」「適正単価の支払い」の要請を行いました。総決起集会には全労連全体で約2,200人の参加がありました。

訃報

元専従の高橋淳人さんが平成26年11月5日、享年59歳で永眠されました。故人のご冥福をお祈りし、謹んでお知らせ申し上げます。

地域情報

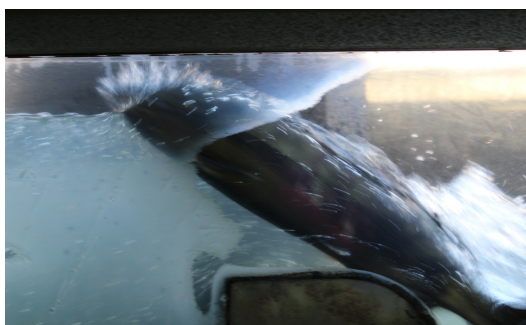
11月3日(祝)にさいたま市、熊谷ラグビー場の間で東日本実業団駅伝が開催されました。優勝は男子・ユニカミノルタ、女子・ユニバーサルエンターテイメントでした。両チーム共に3連覇の偉業を達成しました。

シャケの遡上

埼玉県行田市の利根大堰では毎年、今の時期になるとシャケの遡上が多く見られます。今年も多くシャケが強い流れに負けず元気に遡上しています。利根大堰ではガラス越しに遡上を見学することもできます。



東日本実業団駅伝を走る選手



利根大堰のシャケの遡上



労働条件改善を訴えるトラック部会の仲間